

TAOCスピーカースタンド

TAOC STUDIO WORKS MSTP-Dシリーズ

取扱説明書

このたびは、TAOC STUDIO WORKSスピーカースタンドをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立て前に、この取扱説明書をよく読み、記載事項に従って正しく組み立てを行ってください。

⚠ 注意

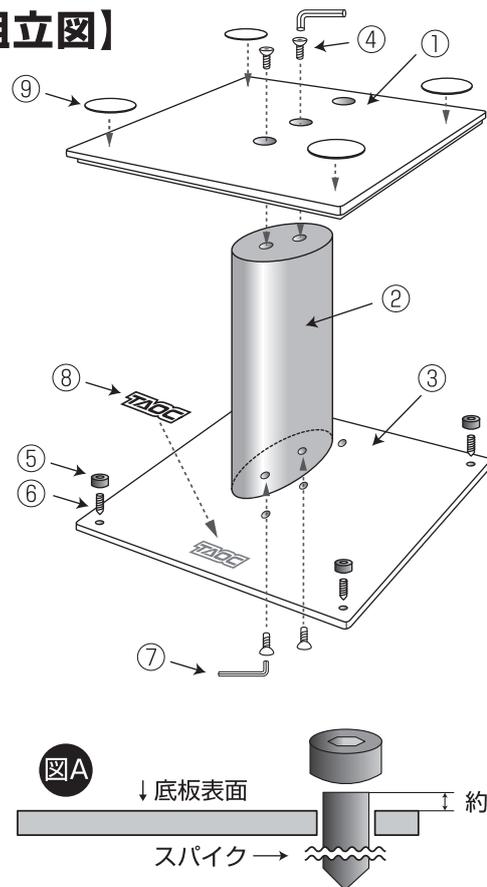
- ・本製品は重量物ですので、運搬時に落としたり引きずったりすることのないよう充分にご注意ください。重大な怪我をする恐れがあります。
- ・スタンドの組み立ては平坦な床面上で行い、身体上への落下転倒には充分にご注意ください。デスクなどの上で行いますとデスクに傷がつく恐れや、落下による怪我をする恐れがあります。
- ・スピーカーを載せたままでの移動は大変危険ですので、絶対にしないでください。

各部の名称と付属品 【※1ペア分です。】

●右図と下表のより各部品の数量をご確認ください。

No.	名 称	数量
①	天板	2
②	支柱	2
③	底板	2
④	皿ボルト M6 ×30mm	8
⑤	六角ナット	8
⑥	スパイクボルト M6 ×30mm	8
⑦	六角レンチ	1
⑧	ロゴマーク	2
⑨	天面用PORONシート(柔らかい)	8
⑩	底面用PORONシート(硬い)	8

【組立図】



本体の組み立て

- ① ②支柱を寝かせた状態にして持ち上げ、④皿ボルト、⑦六角レンチを使って、③底板を固定してください。
※底板に3つある穴のうち、中央に近い2か所が標準的な使い方です。
- ②と③を充分に固定できたことを確認したら、寝かせたままの状態にして、①天板を立てて④と⑦を使って固定してください。※底板同様に、3つある穴のうち、中央に近い2か所が標準的な使い方です。
- ③ ⑥スパイクボルトを⑦を使って、図Aのように③の表側から約8mm程度出るように取り付けてください。
- ④ スタンドを立てて、デスク上など使用する場所に設置したのち、ガタツキがないように各スパイクの長さを調整します。この時、スパイクにより設置場所に傷がつかないか充分に注意してください。
- ⑤ 前後各2つのスパイクの長さを高低に調節して、スタンドの角度をリスニングポジションに合わせたセッティングに調整してください。
- ⑥ セッティングが確定できたら、ガタツキがないように再度微調整をして、⑤六角ナットを上から取り付けて固定してください。※スパイク無しで使用する場合、⑩底面用PORONシート(硬い)を底面四方に貼り付けてください。デスク上の傷つきと滑りを予防します。
- ⑦ 充分に安定性を確認したのち、⑨天面用PORONシート(柔らかい)を貼り付け、スピーカーを載せてください。圧縮時に高摩擦性の特性を持つ本シートがスピーカーをしっかりとはールドします。(シートの圧縮はスピーカーを下ろすと元に戻ります。)
- ⑧ ⑧ロゴマークをイラストの位置を参考に貼り付けてください。
- ⑨ お好みでスパイク受けやインシュレーターを使用してください。

TAOCスタジオワークス製品に関するお問い合わせ：

アイシン高丘エンジニアリング(株) TAOCチーム TEL.0565-54-1272